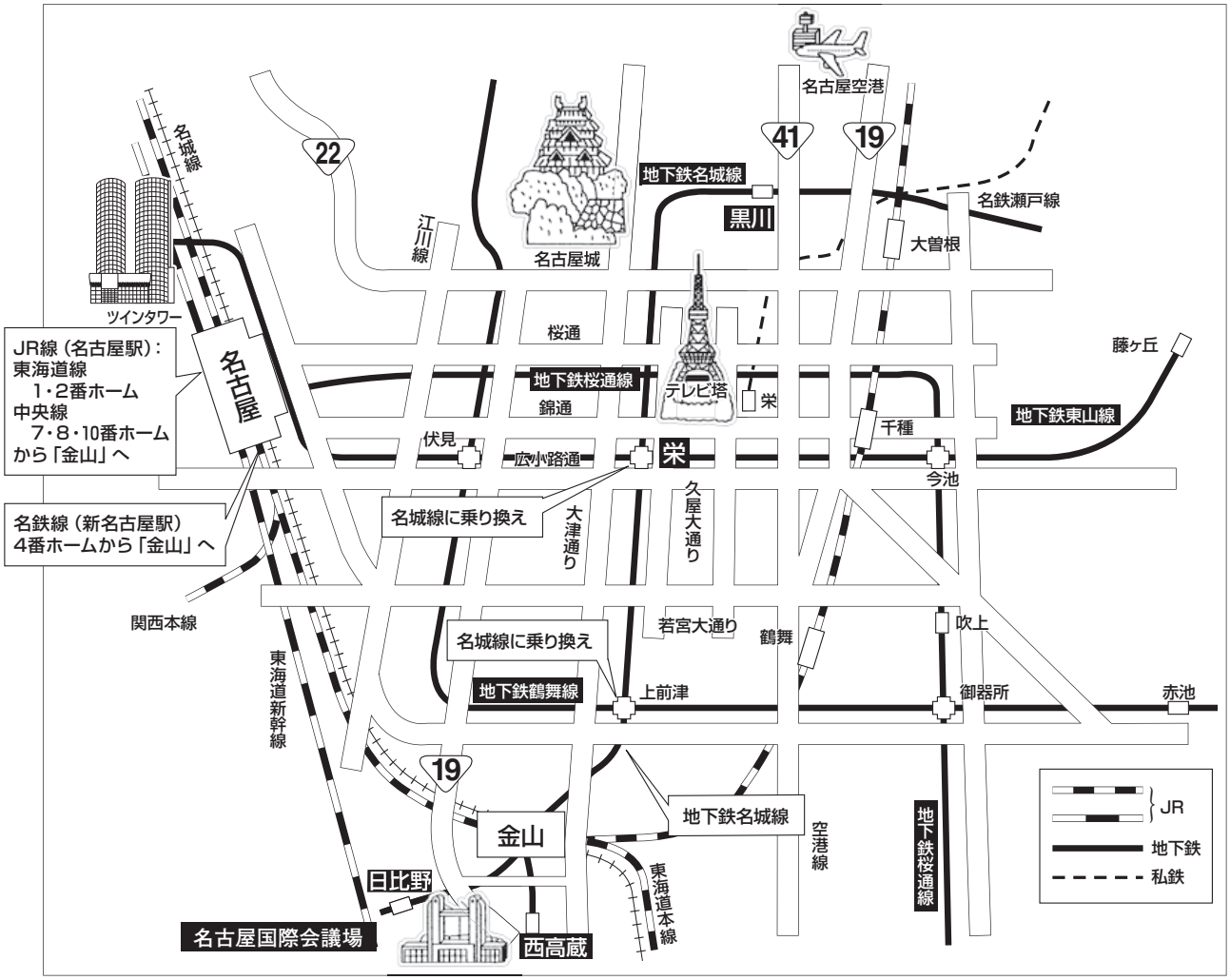
日本超音波医学会
第 43 回中部地方会
プログラム・抄録集

日　時：2022 年 9 月 4 日（日）
午前 9 時 30 分～午後 16 時 48 分

会　場：名古屋国際会議場 2 号館
〒 456-0036
名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号
TEL 052-683-7711
http://www.nagoya-congress-center.jp/

会長　瀬尾　由広
名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学
〒 467-8601　名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
TEL　052-853-8221

会場までのアクセス



名古屋国際会議場までの交通案内

●新幹線等で名古屋へお越しの方は、JR名古屋駅で在来線「JR中央線」もしくは「JR東海道線」にお乗りかえの上、金山駅までお乗りつぎ下さい。
地下鉄名城線「西高蔵」駅または名港線「日比野」駅で下車が便利です。

・JR・名鉄・金山総合駅から最寄り駅まで2分
地下鉄名城線（名古屋港行「日比野」下車1番出口から徒歩5分）
又は（金山・新瑞橋方面左回り「西高蔵」下車、2番出口から徒歩5分）

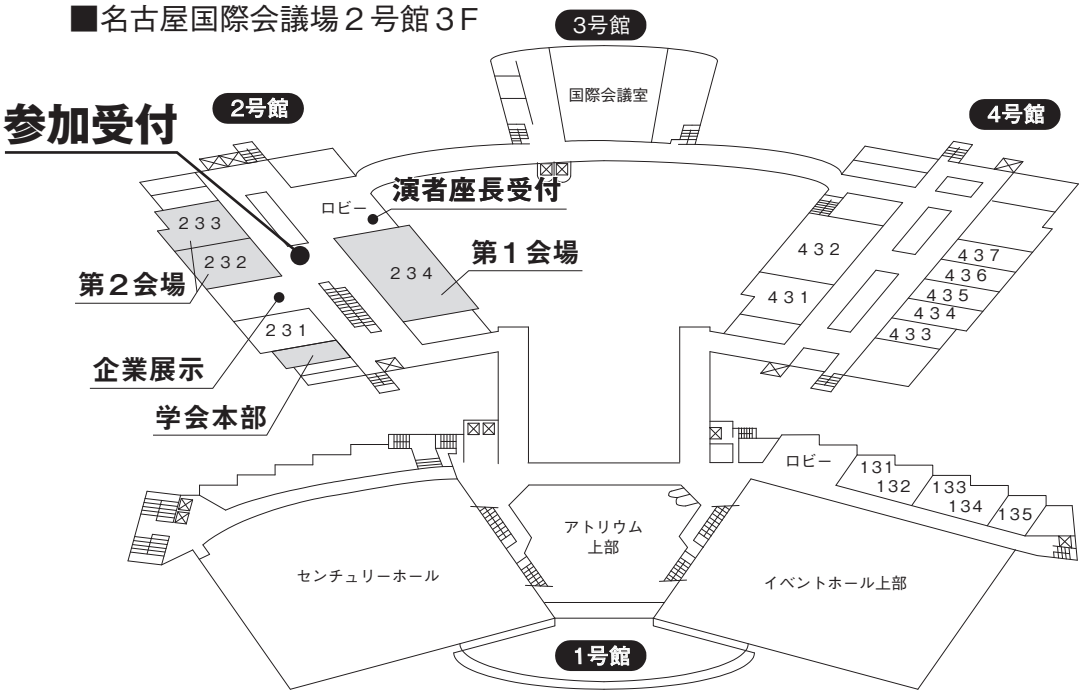
・JR・名鉄金山総合駅からタクシー約10分、約1,000円

・JR名古屋駅から最寄り駅まで約20分
地下鉄東山線「栄」乗りかえ、名城線（名古屋港行「日比野」下車、1番出口から徒歩5分）
又は（金山・新瑞橋方面左回り「西高蔵」下車、2番出口から徒歩5分）

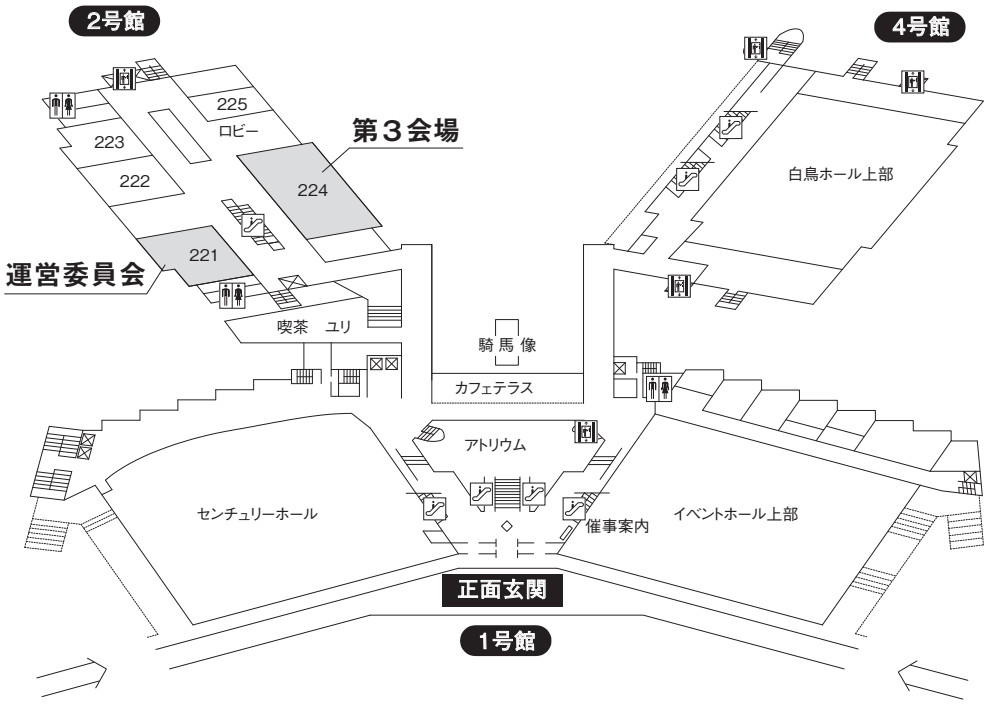
・JR名古屋駅からタクシー約20分、約3,000円

会場案内図

■名古屋国際会議場２号館３Ｆ



■名古屋国際会議場２号館２Ｆ



地下鉄　名城線
西高蔵駅②番出口から
徒歩5分

地下鉄　名城線
日比野駅①番出口から
徒歩5分

お知らせとお願い

1．受付のご案内

1）受付は当日の 9 時 00 分より開始いたします。会場の参加受付にて参加費をお支払いください。
参加費は、地方会学術集会 2,000 円、地方会講習会 1,000 円です。
受付をされた方へネームカード（領収書 兼 参加証）とプログラム抄録集をお渡しいたします。

2）受付時にお渡しするネームカード（領収書 兼 参加証）は、超音波専門医、検査士等の資格更新の際に出席を証明するものとなりますので、大切に保管してください。詳しくは公益社団法人日本超音波医学会にお問い合わせください。

3）学術集会および講習会において取得できる単位は次のとおりです。

区分	認定資格	出席単位	発表単位
地方会学術集会	専門医	15	15
	工学フェロー	15	15
	検査士	5/10 注1	5
地方会講習会	専門医	5	5
	工学フェロー	5	5
	検査士	5	5

※発表単位は、学会終了後の発表者データにて事務局で合算させて頂きます。
※出席する地方会・回数には制約を設けません。
注 1：2019 年 4 月 1 日以降に認定を受けた方の単位となります。

4）必修講習会は事前参加登録制となり、申込期間内にオンライン登録をされた方のみ参加が可能です。
必修講習会の参加者も学術集会の参加登録が必須です。必修講習会のみの受講はできません。
学会当日に会場の参加受付にて学術集会の参加登録をお願いいたします。

2．演者へのご案内

1）各セッションとも時間厳守でお願いいたします。
一般演題の持ち時間は、発表５分、質疑応答２分です。

2）データ受付は 9 時 00 分より開始いたします。
ご発表セッションの開始 30 分前までに演者座長受付へお越しください。

3）PC を使用した口述発表のみといたします。発表は演台に備え付けのマウスあるいはキーボードで進めてください。
ご発表データの受付は、原則として USB フラッシュメモリといたします。
動画ファイルがある場合は、バックアップとしてご自身の PC をご持参ください。
Macintosh で発表用データを作成されたデータ場合は、ご自身の PC にてご発表をお願いいたします。

4）ご発表用データ作成上の留意点

◎ USB メモリによるデータ持ち込みの場合
- 会場にご用意する PC の OS は Windows、プレゼンテーションソフトは Power Point です。フォントは Power Point に標準搭載のものをご使用ください。
- 動画は Windows Media Player で再生可能なものに限ります。
- 他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず元データも保存して頂き、事前に動作確認をお願いいたします。動作確認は作成に使用した PC 以外の Windows で行ってください。
- 液晶プロジェクターの出力解像度はフル HD（1920 × 1080、16：9）に対応しております。
- 音声出力は使用できません。

◎ PC 持ち込みの場合
- 必ず AC アダプターをご持参ください。
- プロジェクターとの接続は、事務局では HDMI ケーブルをご用意いたします。事前にご確認のうえ、変換アダプターが必要な場合は必ずご自身にてご準備ください。
- 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないように、事前に設定のご確認をお願いいたします。
- 音声出力は使用できません。
- 発表者ツールはご利用になれません。

5）Power Point にて作成したご発表データのファイル名は「演題番号　氏名」で保存してください。
データを保存する前に必ずウィルスのチェックを行って下さい。

6）超音波医学会誌に掲載するため、抄録に変更のある方はデータ受付にお申し出ください。

7）申告すべき利益相反 (COI) 状態の有無に関わらず、ご発表スライドの 1 枚目にて COI 開示をお願いいたします。
詳細は日本超音波医学会 HP の「委員会からのお知らせ」から「利益相反委員会」にてご確認頂けます。

３．座長へのお願い

１）**ご担当セッションの開始 15 分前**までに演者座長受付へお越しください。

２）いずれの会場も時間厳守とし、プログラム通りの進行にご協力をお願いいたします。

４．質疑される先生方へのお願い

質疑は座長の許可を得たうえで、マイクを通して所属・氏名を明らかにしてから討論を始めてください。

５．運営委員会のご案内

運営委員会は 11 時 20 分～ 11 時 50 分まで、2 階 221 会議室にて行います。

６．駐車場について

会場に駐車場はございますが台数に限りがあるため、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

駐車料金の割引等はございません。各自ご負担をお願いいたします。

日　程　表

第１会場 234 会議室	第２会場 232+233 会議室	第３会場 224 会議室	委員会 221会議室	展示 3F ロビー
開会の辞				
09:30 ～ 10:05 一般演題 循環器１（弁膜症）	09:30 ～ 10:05 一般演題 産婦人科			企業展示
10:05 ～ 10:33 一般演題 循環器２（感染性心内膜炎）	10:10 ～ 11:00 講習会（乳腺） 「乳房超音波診断の基礎と応用」 演者：髙橋優子 座長：森田孝子	10:00 ～ 11:30 必修講習会（午前）		
10:33 ～ 11:08 一般演題 循環器３（Structural heart disease）				
11:08 ～ 11:43 一般演題 循環器４（マイクロバブルテスト / その他）	11:10 ～ 11:45 一般演題 消化器１（膵臓）		11:20～11:50 運営委員会	
12:00 ～ 13:00 ランチョンセミナー１（循環器） 「人生 100 年時代の心不全、心房細動治療マネジメント」 演者：井澤英夫 座長：土肥　薫 共催：バイエル薬品㈱	12:00 ～ 13:00 ランチョンセミナー２（消化器） 「NAFLD/NASH・肝硬変診療ガイドラインにおける超音波診断の重要性」 演者：舘　佳彦 座長：中川勇人 共催：キヤノンメディカルシステムズ㈱	12:00 ～ 13:00 ランチョンセミナー３（循環器・血管） 「心エコー 最近の話題、GLS、自動計測、汎用装置」 演者：杉本邦彦 「LOGIQ E10 で診る血管エコーの実際」 演者：高井洋次 共催：GE ヘルスケア・ジャパン㈱		
13:10 ～ 14:10 特別講演（循環器） 「心臓超音波検査報告書の診断に“心不全”と書いていますか？」 演者：山田博胤 座長：瀬尾由広	13:10 ～ 14:00 講習会（消化器） 「膵疾患に対する超音波診断」 演者：大野栄三郎 座長：林　香月			
14:15 ～ 15:05 講習会（循環器） 「左室駆出率が保たれた心不全を超音波検査で診る」 演者：土肥　薫 座長：山田　晶	14:05 ～ 15:05 消化器シンポジウム 「肝癌・胆道癌・膵癌診療ガイドラインにおける超音波の役割」	14:30 ～ 16:00 必修講習会（午後）		
15:10 ～ 15:45 一般演題 循環器５（心筋症）	15:10 ～ 15:45 一般演題 消化器２（肝臓）			
15:45 ～ 16:13 一般演題 循環器６（腫瘍 / その他）	15:45 ～ 16:20 一般演題 消化器３（消化管 / その他）			
16:13 ～ 16:48 一般演題 循環器７（心不全 / その他）				
閉会の辞				

特別講演

第１会場　13:10～14:10

「心臓超音波検査報告書の診断に“心不全”と書いていますか？」

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学　瀬尾　由広　先生

演者：徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域循環器内科学　山田　博胤　先生

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー１

第１会場　12:00～13:00

「人生 100 年時代の心不全、心房細動治療マネジメント」

座長：三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学　土肥　　薫　先生

演者：藤田医科大学医学部 循環器内科学　井澤　英夫　先生

共催：バイエル薬品株式会社

ランチョンセミナー２

第２会場　12:00～13:00

「NAFLD/NASH・肝硬変診療ガイドラインにおける超音波診断の重要性」

座長：三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学　中川　勇人　先生

演者：藤田医科大学岡崎医療センター 消化器内科　舘　　佳彦　先生

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

ランチョンセミナー3

第3会場　12:00～13:00

「心エコー　最近の話題、GLS、自動計測、汎用装置」

演者：藤田医科大学病院　臨床検査部　超音波センター　杉本　邦彦　先生

「LOGIQ E10 で診る血管エコーの実際」

演者：藤田医科大学病院　放射線部　高井　洋次　先生

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

講習会

講習会（循環器）

第1会場　14:15～15:05

「左室駆出率が保たれた心不全を超音波検査で診る」

座長：藤田医科大学 循環器内科学　山田　晶　先生

演者：三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学　土肥　薫　先生

講習会（乳腺）

第2会場　10:10～11:00

「乳房超音波診断の基礎と応用」

座長：名古屋医療センター 乳腺外科　森田　孝子　先生

演者：名古屋医療センター 乳腺外科　髙橋　優子　先生

第２会場　13:10 ～ 14:00
「膵疾患に対する超音波診断」

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学　林　香月　先生

演者：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学　大野栄三郎　先生

シンポジウム

第２会場　14:05 ～ 15:05
「肝癌・胆道癌・膵癌診療ガイドラインにおける超音波の役割」

司会：藤田医科大学 消化器内科学　葛谷　貞二　先生

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学　石川　卓哉　先生

肝臓

演者：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学　石津　洋二　先生

胆道

演者：藤田医科大学 消化器内科学　中岡　和徳　先生

膵臓

演者：名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学　内藤　格　先生

2022 年度第 7 回必修講習会

第 3 会場 10:00 ～ 11:30
必修講習会（午前）

第 3 会場 14:30 ～ 16:00
必修講習会（午後）

循環器１（弁膜症）

第１会場　09:30 ～ 10:05

座長：松井　京子（名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院 循環器内科）

１．運動負荷心エコー図検査で評価した、心房性機能性僧帽弁閉鎖不全症と三尖弁閉鎖不全症を合併した一例……20

[1] 名古屋市立大学病院 診療技術部臨床検査技術科、[2] 同 中央臨床検査部、[3] 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学

下山田佳代[1]、菊池　祥平[2,3]、枝光　千紗[1]、藤井　久枝[1]、橋本　由貴[1]、柄野小百合[1]、塩崎　舞[1]、堀口　恭子[1]、井上　貴子[2]、瀬尾　由広[3]

２．僧帽弁逆流と右冠動脈 CTO 病変のある心不全患者の治療決定に運動負荷心エコー図検査が有用であった一例……20

[1]JA 愛知厚生連 江南厚生病院 循環器内科、[2] 大同病院 循環器内科

三木　**裕介**[1,2]、大塚　智[2]、森田　純正[2]、林田　竜[2]、近藤　和久[2]、髙田　康信[1]

３．完全内臓逆位患者の大動脈弁逆流症を経食道心エコ―図検査で評価できた一例……21

名古屋市立大学 循環器内科

鈴木　航、菊池　祥平、河田　侑、北田　修一、瀬尾　由広

４．大動脈四尖弁による弁機能不全に対して大動脈弁置換術を施行した２例……21

[1] 名古屋大学医学部附属病院 循環器内科、[2] 同 心臓外科

宮崎　達也[1]、古澤　健司[1]、白井　義憲[1]、戸部　彰洋[1]、田中　哲人[1]、徳田　順之[2]、六鹿　雅登[2]、室原　豊明[1]

５．心房細動における僧帽弁閉鎖不全症の発症頻度と機序……22

[1] 名古屋市立大学病院 診療技術部 臨床検査技術科、[2] 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学

橋本　由貴[1]、菊池　祥平[1,2]、枝光　千紗[1]、藤井　久枝[1]、柄野小百合[1]、下山田佳代[1]、塩崎　舞[1]、堀口　恭子[1]、井上　貴子[1]、瀬尾　由広[2]

循環器２（感染性心内膜炎）　第１会場　10:05 ～ 10:33

座長：石神　弘子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 医療技術部 超音波診断課）

６．経食道心エコー図により早期手術に至った感染性心内膜炎の一例……22

愛知医科大学 循環器内科

渡部　圭史、久野　晋平、菊池　健人、櫻井　　光、藤本　匡伸、中野　雄介、天野　哲也

７．肺動脈弁に疣贅を認めた感染性心内膜炎の二症例……23

[1] 一宮市立市民病院 循環器内科、[2] 同 臨床検査室

日比野雄作[2]、田代　　詳[1]、竹田　有花[2]、市川　文菜[2]、藤本　彩夏[2]、近藤　直希[2]、片山　　尚[2]、溝口　奈美[2]、仲畑　和彦[2]、志水　清和[1]

８．瘻孔を形成した感染性心内膜炎の２例……23

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科

工藤　瑠於、蜂矢　健太、植田　隆寛、桜井　勇明、関本　　暁、市橋　　拓、吉田　孝幸、山下　純世、佐伯　知昭、村上　善正

９．大動脈弁逆流の原因としての healed IE……24

[1] 旭労災病院 循環器内科、[2] 愛知医科大学病院 循環器内科、[3] 同 心臓外科

櫻井　　光[1]、鈴木　　航[2]、中野　雄介[2]、菊池　健人[2]、渡部　圭史[2]、久野　晋平[2]、藤本　匡伸[2]、松山　克彦[3]、天野　哲也[2]

循環器３（Structural heart disease）*第１会場　10:33 ～ 11:08*

座長：古澤　健司（名古屋大学医学部附属病院 検査部）

10. クライオバルーンアブレーション５年後に医原性心房中隔欠損・心不全のためカテーテル的閉鎖を要した１例……24

[1] 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科、
[2] 名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

服部　智貴[1]、古澤　健司[2]、安藤萌名美[1]、長谷川和生[1,2]、吉田　幸彦[1]

11. 心エコー所見を中心に TAVI の適応を決めた 102 歳の AS 症例……25

愛知医科大学病院 循環器内科

菊池　健人、藤本　匡伸、中野　雄介、渡部　圭史、桜井　　光、鈴木　昭博、沢田　博章、安藤　博彦、高島　浩明、天野　哲也

12. 経皮的大動脈弁置換術後の弁周囲逆流に関する検討……25

一宮市立市民病院 循環器内科

田代　　詳、浅井　　徹、石黒　久晶、谷口　俊雄、杉浦　剛志、梅本　紀夫、澤村　昭典、永井　博昭、梶浦　宏紀、志水　清和

13. 運動負荷心エコー検査が有用であった僧帽弁閉鎖不全 (MR) に対し MitraClip が施行された一例……26

[1] 岐阜県総合医療センター 超音波検査部、[2] 同 中央検査部、[3] 同 循環器内科

山本　育美[1]、村瀬　右佳[1]、大塚　真子[1]、青木美由紀[1]、長屋　麻紀[1,2]、滝谷　博志[2]、渡邊　亮太[3]、矢ヶ﨑裕人[1,3]、吉眞　　孝[1,3]、野田　俊之[1,3]

14. Proportionate・Disproportionate 機能性 MR における弁形態比較と経皮的僧帽弁接合不全修復術の有効性……26

[1] 大垣市民病院 循環器内科、[2] 榊原記念病院 循環器内科、[3] 順天堂大学 循環器内科

荒尾　嘉人[1]、泉　　佑樹[2]、鍵山　暢之[3]、寺田　　舞[2]、吉敷香菜子[2]、森島　逸郎[1]

循環器４（マイクロバブルテスト / その他）　*第１会場　11:08 ～ 11:43*

座長：渡邉　崇量（岐阜大学医学部附属病院 検査部・循環器内科）

15. 潜因性脳梗塞の既往がありマイクロバブルテストによりシャント疾患を疑い治療に至った一例……27

[1] 一宮市立市民病院 循環器内科、[2] 同 臨床検査室

近藤　直希[2]、田代　詳[1]、竹田　有花[2]、市川　文菜[2]、藤本　彩夏[2]、日比野雄作[2]、片山　尚[2]、溝口　奈美[2]、仲畑　和彦[2]、志水　清和[1]

16. ２回目の精査で診断された卵円孔開存症の関与する潜因性脳梗塞の一例……27

[1] 名古屋大学医学部附属病院 検査部、[2] 名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学、[3] 同 総合医学専攻 総合管理医学

古澤　健司[1,2]、田中　哲人[2]、橋詰　淳[3]、白井　義憲[2]、宮崎　達也[2]、戸部　彰洋[2]、尾崎　令奈[1]、佐藤　沙良[2]、國枝　武茂[2]、室原　豊明[2]

17. COVID-19 治癒後にマイクロバブルテストが有用であった platypnea-orthodeoxia syndrome の１例……28

[1] 岐阜県総合医療センター 超音波検査部、[2] 同 中央検査部、[3] 同 循環器内科、[4] 同 呼吸器内科

大塚　真子[1]、矢嶋あかね[1]、山本　育美[1]、青木美由紀[1]、長屋　麻紀[1,2]、滝谷　博志[2]、矢ヶ﨑裕人[1,3]、吉眞　孝[1,3]、野田　俊之[1,3]、都竹　晃文[4]

18. 心尖部真性心室瘤と連続する仮性心室瘤の新規出現後に心破裂に至った一例：心エコー図検査による経時的観察……28

[1] 藤田医科大学病院 臨床検査部、[2] 藤田医科大学医学部 循環器内科

川嶋　真歩[1]、中村　和広[1]、栗林　真子[1]、神野　真司[1]、杉本　邦彦[1]、星野　直樹[2]、山田　晶[2]

19. くも膜下出血に合併する左室壁運動異常のの出現パターンと背景因子に関する検討……29

[1] 藤田医科大学病院 臨床検査部、[2] 藤田医科大学医学部 循環器内科、[3] 同 医療科学部

細井　光沙[1]、杉本　邦彦[1]、杉本　恵子[3]、刑部　恵介[3]、市野　直浩[3]、山田　晶[2]

循環器５（心筋症）

第１会場　15:10 ～ 15:45

座長：河田　　侑（名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学）

20. 限局性壁肥厚を呈した心サルコイドーシスの一症例……29

[1] 岐阜大学医学部附属病院 検査部、[2] 岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学

関根　綾子[1]、中坊亜由美[2]、岡田　廉盛[1]、高田　彩永[1]、大澤　徳子[1]、菊地　良介[1]、成瀬　元気[2]、渡邉　崇量[1,2]、金森　寛充[2]、大倉　宏之[1,2]

21. 左房内巨大腫瘤を伴う心サルコイドーシスの１例……30

[1] 藤田医科大学 循環器内科、[2] 同 医療科学部

瀧川　雄貴[1]、星野　直樹[1]、中嶋　千尋[1]、河田　祐佳[1]、星野芽以子[1]、山邊小百合[1]、高田佳代子[2]、河合　秀樹[1]、山田　　晶[1]、井澤　英夫[1]

22. 急性心筋梗塞発症 12 年後に心アミロイドーシスの診断に至った一例……30

[1] 岐阜大学医学部附属病院 検査部、[2] 岐阜大学大学院医学系研究科 循環器内科学

渡邉　崇量[1,2]、関根　綾子[1]、岡田　廉盛[1]、高田　彩永[1]、大澤　徳子[1]、菊池　良介[1]、成瀬　元気[2]、中坊亜由美[2]、金森　寛充[2]、大倉　宏之[1,2]

23. 心アミロイドーシスの早期診断に心臓エコー検査が有用であった３症例……31

[1]JA 愛知厚生連 江南厚生病院 診療協同部臨床検査室、[2] 同 内科

林　　美月[1]、小島　光司[1]、福岡　秀人[1]、井上　美奈[1]、左右田昌彦[1]、西村　直子[1]、三木　裕介[2]、髙田　康信[2]

24. 心筋症精査時にマルベリー小体を認めたファブリー病の一例……31

[1] 名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門、
[2] 名古屋大学大学院 医学系研究科 循環器内科学、[3] 名古屋大学医学部附属病院 検査部、
[4] 同 検査部・輸血部

諸岡　貴子[1]、濱崎　美奈[1]、板垣亜佳美[1]、三井由姫乃[1]、加藤　千秋[1]、奥村　貴裕[2]、古澤　健司[3]、室原　豊明[2]、松下　　正[4]

循環器６（腫瘍 / その他）

第１会場　15:45 ～ 16:13

座長：杉本　邦彦（藤田医科大学病院 臨床検査部 超音波センター）

25. 術前検査で偶発的に発見された高齢女性冠動脈左室瘻の一例……32

[1] 名古屋大学医学部附属病院 医療技術部臨床検査部門、[2] 同 検査部、
[3] 名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

佐藤　夏巳[1]、古澤　健司[2,3]、鈴木伊都子[1]、菊地はつみ[1]、住田　佳陽[1]、大熊　相子[1]、
加藤　千秋[1]、田中　哲人[3]、室原　豊明[3]、松下　　正[2]

26. 急性下肢動脈閉塞を契機に発見された左房粘液腫の一例……32

[1] 大垣市民病院 医療技術部診療検査科、[2] 同 循環器内科

堀　　貴好[1]、安田　英明[1]、橋ノ口由美子[1]、澤　　幸子[1]、須佐　知子[1]、藤原　真喜[1]、
安田　　慈[1]、北洞久美子[1]、中村　祐介[1]、森田　康弘[2]

27. 大動脈弁３尖に発生した乳頭状線維弾性腫の一例……33

[1] 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科、[2] 同 心臓血管外科

桜井　勇明[1]、蜂矢　健太[1]、大仲　由晃[1]、植田　隆寛[1]、工藤　瑠於[1]、関本　　暁[1]、
市橋　　拓[1]、山下　純世[1]、佐伯　知昭[1]、神谷　信次[2]

28. 僧帽弁後尖異常構造物の臨床経過を観察した一例……33

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科

佐伯　知昭、蜂矢　健太

循環器７（心不全 / その他）　第１会場　16:13 ～ 16:48

座長：杉浦英美喜（三重大学医学部附属病院 中央検査部）

29. 腎癌に合併した動静脈瘻により高拍出性心不全を発症した一例……34

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

戸部　彰洋、田中　哲人、吉田　聡哉、宮崎　達也、古澤　健司、森本　竜太、奥村　貴裕、坂東　泰子、石井　秀樹、室原　豊明

30. 慢性心不全急性増悪患者の予後評価における VMT スコアの有用性……34

[1] 藤田医科大学病院 臨床検査部、[2] 藤田医科大学 循環器内科

中村　和広 [1]、栗林　真子 [1]、川嶋　真歩 [1]、杉本　邦彦 [1]、山田　晶 [2]

31. アブレーション (ABL) 治療の穿刺部止血処置後に急性動脈閉塞を発症した１例…35

[1] 春日井市民病院 臨床検査技術室、[2] 同 血管外科

友松　美穂 [1]、若林　弥生 [1]、加藤真由美 [1]、梶原はるみ [1]、吉崎　まゆ [1]、玉井　宏明 [2]

32. 中縦隔腫瘍に伴う肺静脈狭窄の変化を経時的に評価し得た一例……35

[1] 藤田医科大学病院 臨床検査部、[2] 藤田医科大学医学部 循環器内科、[3] 同 医療科学部

神野　真司 [1]、山田　晶 [2]、杉本　邦彦 [1]、杉本　恵子 [3]、刑部　恵介 [3]、市野　直浩 [3]、井澤　英夫 [2]

33. 等容弛緩期における相対的な心室内圧較差と拡張機能の関係
～ Vector Flow Mapping を用いた検討～……36

[1] 藤田医科大学大学院 保健学研究科、[2] 藤田医科大学医学部 循環器内科、[3] 藤田医科大学病院 臨床検査部、[4] 藤田医科大学 医療科学部

津田恵里花 [1]、杉本　恵子 [1]、山田　晶 [2]、杉本　邦彦 [3]、藤田　優 [1]、鈴木　杏実 [1]、前田　圭介 [4]、刑部　恵介 [1]、市野　直浩 [1]、鈴木　康司 [1]

産婦人科

第2会場　09:30 ～ 10:05

座長：岩垣　重紀（岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科）

34. 超音波断層法による血流評価が診断と治療方針の決定に有用であった子宮体癌の1例……36

トヨタ記念病院 産婦人科

村井　健、柴田　莉奈、小鳥遊　明、森　将、稲村　達生、柴田　崇宏、竹田　健彦、鵜飼　真由、岸上　靖幸、小口　秀紀

35. 経腟超音波断層法が治療方針の決定に有用であった子宮動静脈奇形の1例……37

トヨタ記念病院 産婦人科

稲村　達生、柴田　莉奈、村井　健、小鳥遊　明、森　将、柴田　崇宏、竹田　健彦、鵜飼　真由、岸上　靖幸、小口　秀紀

36. 経腟超音波ガイド下針生検により大腸原発と診断した転移性卵巣腫瘍の1例……37

トヨタ記念病院 産婦人科

柴田　莉奈、村井　健、小鳥遊　明、森　将、稲村　達生、柴田　崇宏、田野　翔、鵜飼　真由、岸上　靖幸、小口　秀紀

37. メトトレキサート療法が奏効した帝王切開瘢痕部妊娠の1例……38

トヨタ記念病院 産婦人科

小鳥遊　明、柴田　莉奈、村井　健、森　将、稲村　達生、柴田　崇宏、田野　翔、鵜飼　真由、岸上　靖幸、小口　秀紀

38. 妊娠第一三半期における胎児三尖弁血流を用いた胎児重症心疾患スクリーニングの有用性……38

宮崎産婦人科 産婦人科

宮崎　顕、宮崎　純

消化器 1（膵臓）

第2会場　11:10 ～ 11:45

座長：林　大樹朗（JA 愛知厚生連 安城更生病院 消化器内科）

39. EUS-FNA が診断に有用であった Solid-pseudopapillary neoplasm（SPN）の 1 例……39

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

久野佳世子、吉田　道弘、林　香月、市野　由華、浅野　剛、加地　謙太、加藤　晃久、堀　寧、内藤　格、片岡　洋望

40. 腹臥位での体外式超音波検査で指摘し得た膵尾部 SPN の一例……39

[1] 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、[2] 名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

熊野　良平[1]、大野栄三郎[1]、石川　卓哉[1]、山雄健太郎[2]、水谷　泰之[1]、飯田　忠[1]、山本　健太[1]、植月　康太[1]、宜保　憲明[1]、川嶋　啓揮[1,2]

41. 破骨細胞様巨細胞型退形成膵癌の 1 症例……40

[1] 名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院 放射線科、[2] 同 消化器内科

奥村　有紗[1]、伊藤　将倫[1]、今泉　延[1]、西尾　雄司[2]、竹田　欽一[2]、大林　友彦[2]、大塚　裕之[2]、山本　佳奈[2]

42. 肝転移および他臓器浸潤を伴った巨大 solid-pseudopapillary neoplasm(SPN) の一例……40

[1] 藤田医科大学病院 臨床検査部超音波センター、[2] 藤田医科大学 医療科学部、[3] 同 医学部消化器内科学

尾﨑　友美[1]、刑部　恵介[1,2]、杉山　博子[1]、安井　駿豊[1]、鈴木　雅大[1]、小林　晟奈[1]、佐野　友亮[1]、川部　直人[3]、橋本　千樹[3]、廣岡　芳樹[3]

43. 多発性内分泌腫瘍症 1 型（MEN1）に合併したガストリノーマの一例……41

藤田医科大学 消化器内科学

有賀　美月、橋本　千樹、川部　直人、葛谷　貞二、中野　卓二、中岡　和徳、田中　浩敬、越智　友花、宮地　洋平、廣岡　芳樹

消化器２（肝臓）

第2会場　15:10 ～ 15:45

座長：内藤　岳人（豊橋市民病院 消化器内科）

44. 非ウイルス性肝疾患患者における腹部超音波エラストグラフィー施行症例の検討……41

[1] 名古屋市立大学病院 肝・膵臓内科、[2] 同 消化器内科

岡本　宜樹[1]、鈴木　孝典[1]、市野　由華[1]、久野佳世子[1]、名倉　義人[1]、松浦健太郎[1]、藤原　圭[1]、林　香月[1]、片岡　洋望[2]

45. 肝の脂肪定量における Standard CAP(CAPs) 法と Continuous CAP(CAPc) 法の比較……42

[1] 大垣市民病院 医療技術部 診療検査科、[2] 同 消化器内科、[3] 岐阜協立大学 看護学部

宮地　絵理[1]、小川　定信[1]、高橋　健一[1]、市川　宏紀[1]、北川　博文[1]、酒井　咲[1]、作田　芽以[1]、丹羽　文彦[1]、熊田　卓[3]、金森　明[2]

46. 肝尾状葉病変に対する超音波内視鏡下穿刺術の有用性……42

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

市野　由華、林　香月、久野佳世子、浅野　剛、加地　謙太、加藤　晃久、堀　寧、吉田　道弘、内藤　格、片岡　洋望

47. 進行肝細胞癌に対する肝動注化学療法中に特異な画像を呈した広汎な粘膜脱落を伴う慢性胆嚢炎の一例……43

金沢大学附属病院 消化器内科

高田　昇、木戸　秀典、荒井　邦明、山下　竜也、水腰英四郎

48. 微小肝転移の診断に超音波内視鏡が有用であった膵頭部癌の一例……43

[1] 聖隷浜松病院 消化器内科、[2] 同 病理診断科

小林　陽介[1]、小林　郁美[1]、山田　洋介[1]、海野　修平[1]、木全　政晴[1]、芳澤　社[1]、室久　剛[1]、長澤　正通[1]、細田　佳佐[1]、大月　寛郎[2]

消化器３（消化管 / その他）　第2会場　15:45 ～ 16:20

座長：杉山　博子（藤田医科大学病院 臨床検査部 超音波センター）

49. 小児胆嚢捻転の一例……44

[1] 大垣市民病院 医療技術部 診療検査科 形態診断室、[2] 同 消化器内科

福島　智久[1]、高橋　健一[1]、酒井　咲[1]、北川　博文[1]、市川　宏紀[1]、小川　定信[1]、丹羽　文彦[1]、金森　明[2]、豊田　秀徳[2]、安田　諭[2]

50. 低異型虫垂粘液性腫瘍の１例……44

[1] 名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門、
[2] 名古屋大学大学院医学系研究科　消化器内科学

笹木　優賢[1]、石川　卓哉[2]、石川　恵里[2]、植月　康太[2]、大野栄三郎[2]、川嶋　啓揮[2]

51. 超音波検査にて指摘しえた大腸憩室炎穿孔の１例……45

[1] 医療法人社団 浜田内科胃腸科 放射線部、[2] 同 消化器内科

加藤　明徳[1]、浜田　実[2]

52. 組織採取困難が予想された後腹膜腫瘍に対して超音波内視鏡下穿刺生検を安全に施行し診断に寄与した一例……45

[1] 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学、[2] 名古屋大学医学部附属病院 光学医療診療部

青木　聡典[1]、大野栄三郎[1]、石川　卓哉[1]、山雄健太郎[2]、水谷　泰之[1]、飯田　忠[1]、山本　健太[1]、植月　康太[1]、宜保　憲明[1]、川嶋　啓揮[1]

53. 超音波を用いた甲状舌骨筋面積測定のサルコペニア診断における有用性の検討…46

[1] 名古屋市立大学病院 内分泌糖尿病内科、
[2] 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

小山　博之[1]、伊藤　隆彦[1]、位田　敬明[1]、浜田けい子[1]、竹田　勝志[1]、服部　麗[1]、青谷　大介[1]、田中　智洋[1]、林　香月[2]、片岡　洋望[2]